

# 慢性硬膜下血腫除去術を受けられる方へ

患者番号:

患者氏名:

様

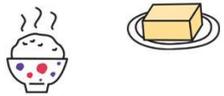


慢性硬膜下血腫は、軽微な頭部外傷を契機に1～2ヶ月後に血腫が形成され、脳を圧迫します。  
 記憶力低下、歩行障害、失禁が主な症状です。  
 病状、手術について、医師より詳しい説明があります。  
 安心して手術を受けられるように術前のオリエンテーション、術後の観察や日常生活へのお世話をさせていただきます。

	入院日(手術の当日:手術前)	手術後
目標	治療内容や手術までの流れがわかる。	手術後の経過が理解できる
内服・注射	日頃、内服している薬があれば看護師に見せて下さい。 手術に影響がある薬は内服が中止になることがあります。お知らせします。 開始する時期は医師の指示に従って下さい。	点滴があります。 内服はできません
検査等	手術を受けるための血液 検尿 CT レントゲン 心電図があります	
処置	医師の指示にて、手術場で頭髪の一部の剃毛があります。	頭部に溜まった血液を外に出す為の管が入ります 酸素をしています。心電図モニターをします
食事	手術のための絶食時間を説明します。	絶飲絶食です
安静	病状により日常生活への影響がある場合は医師の指示に従ってください。	ベット上安静 背もたれは30度まで起こせます
排泄		尿の管がはいります。排尿の心配はいりません。
清潔	入浴できません	入浴出来ません。
医師・看護師からの説明・指導	医師より、入院、手術についての説明があります。同意されれば入院治療計画書、手術同意書にサインをして、看護師に提出して下さい。 手術時間が決まればお知らせします。家族に連絡をして下さい。 手術後の状態について「抑制の同意書について」説明します。 手術室入室前に、右手に「ネームバンド」を看護師が確認します。	手術の経過と今後の予定について主治医より説明があります。 
準備物品	平オムツ2枚(売店で販売していますが、病棟で準備することもできます) 普段内服している薬があれば用意して下さい  術衣・弾性ストッキング(病棟で準備します) *手術が夜間の場合は、スタッフにご相談下さい。	

\*これは、あくまでも予定です。場合によっては予定通りにいかないこともありますのでご了承ください。 福井県立病院 脳神経外科 慢性硬膜下血腫除去術を受けられる方へ 2017年12月改訂

慢性硬膜下血腫除去術を受けられる方へ

	手術後1日目	2日目	3日目 ~ 5日目	6~8日目	8日目
目 標	合併症の症状が無い 食事が摂れる 検査データに問題が無い	神経症状の回復がみられる リハビリに参加できる	身の回りのことができる		→ 退院後の注意事項がわかる
内 服	これまで内服されていた薬が医師の指示で開始されます				
注 射	点滴があります				
検 査	頭部のCTとレントゲンがあります				
処 置	検査結果によって頭の管が抜け ます	頭部のガーゼ交換があります		頭部の抜鉤をします	
食 事	昼から食事が開始されます。 高血圧や糖尿病がある人は、 治療食となります				
安 静	起き上がって座ってみましょ う。	看護師と一緒に歩いてみま しょう。			
排 泄	オムツを着用しています。 便意があればお知らせ下さい	歩行状態に問題が無ければ、 尿の管を抜きます。 			
清 潔	看護師が、体を拭いたり洗面のお手伝いをします。			首の下からシャワー ができます	シャワーができます
説 明					病状経過と退院後の 注意点について説明 があります

手術後の経過を知るために定期的に脳神経外科に受診するようにしましょう。  
心配なことがありましたら脳神経外科外来に御相談下さい。  
夜間や土・日・祝日の場合は、救急外来へ御相談ください。

福井県立病院  
福井市四ッ井2丁目8番1号  
TEL0776-54-5151

\* 病状の回復には個人差があり予定通りにいかないこともありますが、ご了承ください。 福井県立病院 脳神経外科 慢性硬膜下血腫除去術を受けられる方へ 2017年12月改訂